

科目名	化学入門							教職	
科目区分	総合教育	履修区分	選択	配当年次	1	単位数	2	開講区分	後期
教員名	山本 敦史 (専任)								
授業の概要	<p><b>キーワード：地球化学、暮らしと化学、化学物質と環境</b></p> <p>基礎的な化学の視点で、身近な生活環境から地球環境まで幅広く学習する。化学物質やその性質・反応等が、私たちの生活や地球環境にどのように影響を与えるか具体的な事例から学ぶ。</p>								
到達目標	<p>具体例に基づき、身近な生活環境から地球環境まで化学の目を通じて幅広く理解する。環境問題の原因や現況、関連する化学的知識を習得する。</p>								
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 原子と分子</li> <li>2. 物質の状態, 気体・液体・固体</li> <li>3. 物質の構造、化学結合</li> <li>4. 有機物の化学</li> <li>5. 水の化学</li> <li>6. 水と溶液</li> <li>7. 大気の化学</li> <li>8. 土壌の化学</li> <li>9. 暮らしの中の化学 I (生化学)</li> <li>10. 暮らしの中の化学 II (食品の化学)</li> <li>11. 暮らしの中の化学 III (医薬品の化学)</li> <li>12. 汚染化学物質と公害</li> <li>13. 地球環境問題</li> <li>14. 暮らしと廃棄物</li> <li>15. グリーンケミストリー</li> <li>16. 定期試験</li> </ol>								
評価方法	授業時に提出する小レポート (40%)、および定期試験 (60%) によって評価を行う。								
講義外での学習	授業後は小レポート、まとめの内容を中心に必ず復習をすること。また授業中に分からなかった語や説明があった場合は、関連する書籍を読む等の自習を行うこと。								
履修上の注意事項	<p>高校で化学を履修しなかった者は、事前に高校化学の教科書や参考書で学習しておくこと。</p> <p>※先修科目： なし。</p>								
教材	<p>◆教科書： なし (配布資料)</p> <p>◆参考書：</p>								